

開催日:平成26年3月26日

会議名:平成26年第1回定例会(第5日 3月26日)

■ 文教市民委員会委員長報告

橋本紀子議員

文教市民委員会委員長報告を申し上げます。

平成26年3月7日 第1回高槻市議会定例会において本委員会に付託されました休会中の審査事件、議案6件について、3月13日午前10時から委員会を開き、審査しました。

これより、審査経過の概要及び結果の報告を申し上げます。

まず、議案第47号 高槻市立総合スポーツセンター条例中一部改正について、及び議案第48号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中一部改正については、採決の結果、いずれも全員賛成で原案のとおり可決されました。

次に、議案第49号 高槻市附属機関設置条例中一部改正については、教育振興基本計画を策定するに当たり、国や大阪府の計画との連動性についてはどのように考えているのか、とただしたところ、義務教育の実施に当たっては、国は、全国的な基準を設定する責務、府は広域で一定水準の教員を確保する責務があり、市は、義務教育の直接の実施主体として、地域の実情に応じた教育を実現していく責務がある。そのため、教育振興基本計画については、国や府の計画を参酌しつつ、本市の実情や特性を踏まえ、高槻の子どもたちにつけたい力を明確に設定し、魅力ある教育の実現に努めていきたいと考えている、との答弁がありました。

このほか、教育振興基本計画の策定については、政治の介入や経済界など特定の利害関係者のための公教育になってはいけないことを認識しながら取り組んでほしい、との要望があり、本件については、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決されました。

次に、議案第50号 高槻市社会教育委員条例中一部改正については、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決されました。

次に、議案第55号 平成26年度高槻市一般会計予算(所管分)について申し上げます。

まず、総務費 総務管理費 コミュニティ推進費に関し、地区コミュニティの防災活動の促進を図るため、地域振興補助金に新たに防災活動事業費を創設することのだが、どのような用途に使えるのか、とただしたところ、地域振興補助金の防災活動事業費は、全ての地区コミュニティで防災活動を継続的に実施していくことを目的としており、上限を10万円として助成する。補助金の使途については、地区の特性に応じて防災に関する講師への謝礼や資機材・消耗品など地区コミュニティの防災活動に要する経費や防災活動の促進に関する経費としている、との答弁がありました。

これに対し、地区コミュニティは防災活動の基盤をなす組織であるため、住民の地区コミュニティへの加入率向上のツールとして防災活動事業費を活用してほしい、との要望がありました。

次に、同じく、文化振興費に関し、市民会館の大ホールの天井の改修における実施設計が予算計上されているが、改修工事が始まると大ホールが使用できなくなるため、市民に対して、使用できないことの周知や近隣市の施設の情報など代替案の提供を徹底してほしい、との要望や、天井を改修する一方で、市民会館の建てかえに向けた基本計画を策定するとのことであるが、その先の実実施設計などが明確になっていないため、建てかえ場所も含めて早急に決断してほしい、との要望もありました。

次に、民生費 社会福祉費 隣保館費に関して、各ふれあい文化センターについては、一部の事業を人権まちづくり協会に委託するとのことだが、委託事業の評価は1年ごとに効果測定をすることになるが、施設が持つ目的や方向性は、短期・中期の計画を持った上で適正な事業運営に努めてほしい、との要望がありました。

次に、教育費 中学校費 保健給食費に関し、中学校給食について、試行校では主に牛乳やパンの残渣が発生しているが、市は全校実施するに当たりどのように対応していくのか、とただしたところ、残渣は体格や運動量などの個人差や嗜好などにより発生するものと考えており、その対策としては、小学校同様、食器に盛りつけるときに量の調節を行うこと、バランスよく食べることの重要性を指導することや、献立を工夫することなどにより少しでも残渣が減るよう対応していきたいと考えている、との答弁がありました。

このほか、中学校給食を全校実施するに当たっては、食物アレルギー対応についてもこれまで以上の対策を図る必要がある。万が一、事故が起こった場合にすぐに対応できるマニュアルの作成や、生徒や保護者に対し、アレルギー対策の共通認識を持ってもらえるように指導してほしい、との要望がありました。

なお、本予算に関し、今回、共通番号制度の導入に関する予算が上げられているが、共通番号制度を導入することで、個人の医療や年金などの社会保障の給付が抑制されるのではないかと危惧していることや、導入の採算性、個人情報の保護における危険性から見ても本当に必要があるのか疑問があるため、賛成できない、との意見表明もありました。

本件については、採決の結果、多数賛成で原案のとおり可決されました。

次に、議案第56号 平成26年度高槻市公園墓地特別会計予算については、採決の結果、全員賛成で原案のとおり可決されました。

以上、報告を申し上げます。

平成26年3月26日

文教市民委員会委員長 橋本紀子